|  |
| --- |
| **１．補助事業の必要性・事業計画【単独事業４ページ以内、連携事業６ページ以内】** |
| **①目的・概要**  　○　地域における教育課題や教育現場のニーズを踏まえ、補助事業の必要性や取組内容を記載してください。  　○　事業の趣旨を踏まえ、大学入学前から教員採用に至るまでの一貫した計画について記載してください。  　　　※　大学の機能強化にとどまらず、教育委員会と連携・協働して、「令和の日本型学校教育」の牽引役として成果を社会全体に還元して社会的インパクトを創出するとともに地域の公教育の質を確保する計画であることを明記。  　○　連携事業である場合、連携大学における取組内容についても記載してください。 |
| 【事業の目的及び概要（総論）】  地域における教育課題や現場ニーズに関して、エビデンスを基に記載してください。  その課題等に対応した取組内容であることを記載してください。 |
| （大学入学前における取組について）  既に実施している取組がある場合は、その開始時期と内容について記載してください。  （大学入学試験における「地域教員希望枠」について）  ※地域枠入試の導入（予定）時期：○○年度  「地域教員希望枠」の設定人数（予定）や地域指定の予定、教育委員会とどのような協力を行うのかについて記載してください。  地域枠入試の導入時期は、既に実施している場合にはその入試の導入時期を記載してください。  （地域課題に対応した教育プログラムについて）※関連３．  特に正規の教育課程における教育プログラム等の構想について記載してください。  地域の教育課題や現場ニーズとの関係について記載してください。  「地域教員希望枠」で入学した学生に対してどのように履修させるのか、どのような力を身に付けることができるのかが分かるように記載してください。  また、既に実施している教育プログラム等がある場合は、その開始時期と内容について記載してください。  （教員採用試験における構想について）  特に教員採用試験における特別選考などについて記載してください。  既に実施している取組がある場合は、その開始時期と内容について記載してください。 |
| （その他、この事業で目指すものや実施のための工夫等について）  地域教員希望枠で入学した学生の教員採用後のキャリアパス等の構想や工夫などがあれば記載してください。 |
| **②事業の実施体制について**  　○　学内や教育委員会等との事業実施体制について記載してください。 |
| （学内の事業実施体制について）※必要に応じて実施体系図を記載 |
| （教育委員会等との連携について）  組織対組織として、相互に連携・協働する体制をどのように構築するか記載してください。 |
| （他大学との連携について）※連携事業のみ、必要に応じて実施体系図を記載 |
| （本事業で雇用する教員、コーディネーター等の必要性について）  教員、コーディネーター等の役割について、できるだけ具体的に記載してください。  学校現場での実務経験を有する等、教育委員会と大学との連携・協働体制を強化するために必要であることを記載してください。 |
| （実務家教員の活用について）  コーディネーターや実務家教員などに関して、教育委員会等との連携について記載してください。 |
| （本事業を踏まえた大学・学部等全体への波及や改革について）  地域教員希望枠で入学した学生以外に対して、本事業の成果をどのように波及していくか記載してください。 |

|  |
| --- |
| **２．事業の実施計画**【２ページ以内】  ○　事業全体の「年度別実施計画」等について記載してください。 |
| **①年度別実施計画**  ○　当該年度に本補助金を充当して実施する事業の具体的内容を記入してください。  ○　現在、大学入学者選抜における「地域教員希望枠」を実施していない大学においては、令和８年度実施の令和９年度入試までに導入するとともに、「地域教員希望枠」で入学していない在学中の希望学生に対する教育プログラムの先行実施を検討すること。【参考：地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業 年次計画（イメージ）】 |
| 【令和６年度までの本事業に関係する各取組について、報道を含む第三者からも良い取組として情報発信されていることがあれば記載】 |
| 【令和７年度（１年目）】  （事業実施大学）  （連携大学）※連携事業のみ記載  （教育委員会等との連携・協働） |
| 【令和８年度（２年目）】  （事業実施大学）  （連携大学）※連携事業のみ記載  （教育委員会等との連携・協働） |
| 【令和９年度（３年目）】  （事業実施大学）  （連携大学）※連携事業のみ記載  （教育委員会等との連携・協働） |
| 【令和10年度（４年目）】  （事業実施大学）  （連携大学）※連携事業のみ記載  （教育委員会等との連携・協働） |
| 【令和11年度以降】  （事業実施大学）  （連携大学）※連携事業のみ記載  （教育委員会等との連携・協働） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **３．授業科目の構想**【１ページ以内】  ○　地域課題に対応した教育プログラムの構想における主要な授業科目について記載してください（**最大２科目まで**）。  ○　既存の科目の内容を地域教員希望枠で入学した学生向けに発展させる場合は、既存科目との違いや履修上の工夫についても記載してください。  ※設置認可申請や課程認定等に必要な手続きがある場合は、本事業とは別に、各認可申請等の手続きを行ってください。 | | |
| 授業科目の名称 | 授業科目の内容やカリキュラム上の位置付けについて | 新規科目の場合は○ |
|  | 特に教育委員会等とどのように連携・協働していくか記載してください。 |  |
|  |  |  |

教育プログラムや授業科目の構想等について、イメージ図を提供してください。【様式３】

【様式２－１】及び【様式３】については採択時に公表します。